

「マルチステークホルダー方針」

当社は、「安全・安心で豊かな暮らしの中で、今と未来の人々が夢や希望を叶えられる世界。」の実現に向け、「個性と技術を活かし合い、社会課題の解決に挑みつづける。」ことで持続的に成長し続けることをグループ企業理念に掲げております。その上で、株主、従業員、取引先、顧客、地域社会をはじめとする様々なステークホルダーとの価値協創が重要となっていることを踏まえ、マルチステークホルダーとの適切な協働に取り組んでまいります。価値協創や生産性向上によって生み出された収益・成果については、マルチステークホルダーへの適切な分配を行うことが、賃金引上げのモメンタムの維持や経済の持続的発展につながるという観点から、従業員への還元や取引先への配慮が重要であり、以下の取組みを進めてまいります。

記

1. 従業員への還元

当社は、グループ企業理念をもとに、ステークホルダーや社会にとってかけがえのない存在であり続けることを目指し、持続的な成長と付加価値の最大化に注力します。

この実現のためには、従業員のエンゲージメント向上や生産性向上が必要であるとの認識のもと、人材投資にも積極的に取り組みます。

その上で、生み出した収益・成果に基づいて、適切な方法による賃金の引上げなど、従業員への持続的な還元を行ってまいります。

具体的には、毎年の定期昇給に加えて、取り巻く経済環境や収益状況といった内外の環境を踏まえた賃金の引上げや、従業員の意欲と成長につながる労働条件の改善や就労環境の整備等について、労使で議論しながら真摯に検討していきます。

また、安全・品質・環境・コンプライアンス遵守はもとより、企業理念の浸透、D&I や働き方変革の推進、階層別教育や自主獲得型教育を主とした人材育成強化などを通じて、一人ひとりが能力を発揮でき、多様な人材の活躍推進につながる組織風土を醸成してまいります。

2. 取引先への配慮

当社はパートナーシップ構築宣言の内容遵守に、引き続き、取り組んでまいります。

- ・ パートナーシップ構築宣言の登録日

【令和3年3月5日】

- ・ パートナーシップ構築宣言のURL

【<https://www.biz-partnership.jp/declaration/57467-05-14-hyogo.pdf>】

3. その他のステークホルダーに関する取組

当社は、ステークホルダーの皆様とのコミュニケーションを重視しています。株主・投資家をはじめとする皆様との対話活動やお客様などからのアンケートを通じて、ステークホルダーの皆様の評価や関心事項を真摯に受け止めるとともに、適正かつ迅速な情報開示を進めています。

また、当社は、スポーツを通じた社会貢献に取り組むとともに、次世代の育成・支援を中心とした地域振興や環境活動を通じた社会貢献等、地域社会に貢献する様々な活動を行っています。

これらの項目について、取組状況の確認を行いつつ、着実な取組を進めてまいります。

以上

令和5年4月10日

(令和6年2月26日更新)

(令和6年4月1日更新)

株式会社神戸製鋼所

法人名

代表取締役社長 勝川 四志彦

役職・氏名（代表権を有する者）